

発行所
株式会社 中外日報社
©中外日報社2025

京都本社 〒601-8004 東京支社 〒113-0033
京都市南区東九条東山王町9 東京都文京区本郷4-9-13
電話 (075)671-3211(代) 電話 (03)3816-4721(代)
FAX (075)671-2140 FAX (03)3811-5222

<https://www.chugainippoh.co.jp>
Eメール henshu@chugainippoh.co.jp

中外日報

購読料

一六
年六月
四二
四二
四二
〇〇
〇〇
円円
円円
円円

仏画 日本画 眞筆
 掛軸 企画製作 表具
 京表具修復洗い

京都美術工藝織

苑壽株式会社

〒612-8213 京都市伏見区東浜南町667-1 電話(075)622-2623
 〒335-0013 埼玉県戸田市喜沢2-8の45 電話(0484)41-2950
 岩間赫子

サンタフェ市街を巡礼する鎌田住職^④とウエスター大司教ら



曹洞宗宗議会 23日招集

曹洞宗は23日、東京都港区の檀信徒会館に第147回通覧宗議会（小林孝道議長）を招集する。ソートヒル（檀信徒会館）の再開発計画について、今年4月に人事部内に設置された「曹洞宗所有不動産再開発推進委員会」は、これまでに宗門と共に再開発計画のロードマップを策定する業者の選定を進めており、服部秀世宗務総長がどのような展望を示すが注目されている。通覧宗議でも、ヒルの再開発について議論が集中するとみられる。会期は27日までの5日間。

（奥西極）

長年の懸案
総長展望に注目

また、大山永平寺
委員が発見し、これま
でに3度の会議を開い
た。関係者によると、会
議では3社の専門業者が
プレゼンを行い、宗門と
共に再開発計画を推進す
る業者を検討するとい
う。また、大山永平寺
について明確な方針を示
したことで議論が一段前
進した。この流れを正め
るべきではない」との考
えを示す一方、「2年以内
にホテルを開業するこ
とは非現実的。従業員は
不

両会派 22日に議員総会

安を抱えているはずだ」「議員に対して適切な情報公開がなされておらず、計画の進め方に問題がある」などと指摘する声もある。

今議会に向けて、再開発計画の推進の在り方に疑問を持つ一部の議員らに、この不動産事業において利害関係者を排除することや、契約・入札の公平性を担保するための「倫理委員会」を設置することを定める規程案を作り、議案の上程を目指している。16日には両会派の議員約10人が集まり、規程案の内容を精査した。

議案の策定に関わった総和会の議員は「対立をおおる意図はなく、再開発の推進に当たって不正が起きないように、利害関係者を排除する規定を定めることが不可欠だと主張しているだけだ」と語る。有道会のベテラン議員も「不正を防ぐための議案で、反対する理由は何もないはずだ。議員各位には冷静な判断をお願いしたい」と述べた。

規程案について、19日時点の賛同者は両会派合わせて15～20人程度とみられる。

一方、総和会のある議員は「議案の上程を目指すなら、会派の会長や幹事長と相談するなど、かるべき手順を踏んで話を進めた方が良かったのではないか。ビルの再開発という大きな問題に際して、全議員で一致団結して前進しようとする流れを止めるものでなければいいが」と疑義を呈する。

日米同時に平和巡礼

ニューメキシコ・広島・長崎・鹿児島

曹洞宗 鎌田住職ら
4都市で祈り捧げる

鎌田仁晴ら

世界平和や核廃絶を祈念しながら寺院・神社、教会など巡る。平和の巡礼に取り組む宗教者が1日、米ニューヨークのサンタフェ、広島、長崎、鹿児島の4都市で一日米同時平和の巡礼を行った。人類初の実験が実施されたニューメキシコ州と、80年前に原子爆弾が投下された広島、長崎の地で同時に祈りを捧げ、一日も早い世界平和の実現を願った。

平和の巡礼は、鎌田厚志・曹洞宗直権住僧が、群馬県や東京も平和の巡礼が行われるように、近年は、巡礼は、巡礼の宗教者と共に始めた運動。教団や宗派、主義主張にとられぬ世界平和の一点だけ掲げて行進する。鎌田住僧が大本山永平寺で共に修行した僧侶に声を掛けたこと、エドモントンのジョン・C・ウエスター大司教らと



長崎市内を巡礼する柴山住職(右)ら

服部宗雄総長は、今年2月の第146回通算第2回でヒルの再開設計画について、2年後をめどにホテル事業を廃業して、機能以外のヒルは宗務庁として運用すること▽マシソンと、宗門が借地権設定料の対価を得られる形を目指すこと▽宗所有不動産再開推進

れ再開発について意見を
集約するための委員会が
設置された。
再開発計画について
は、複数の議員が「宗務
総長が長年の懸案事項に
議会招集前日の22日、
面会派はそれぞれ議員総
会を開く。今回の議案上
程についても議論される
とみられる。総とあるの
執行部の一人は「実際の規
程案を見ていないので、
現時点では何とも言えな
い。議案が上程された後
に、個々の議員がそれぞ
れ判断するのは」と話
した。有道会の執行部の

ある議員は「2月議会において今後の方針を定めて、推進委員が動き出しつつある中で、仮に混乱を生じさせるような内容ならば、残念だが断じたい」と述べた。

一方で、代表による総括質問は、有道会は「公安大智識員、総和会は「平沼浩文議員が行う」。

広島では森俊英・浄土宗正明寺住職らが巡礼。広島平和記念公園や平和

田住職は「一人どの出会いこそが巡礼の本当の意義。少人数で始めた運動が、歩くことで様々な人と出会い、今回、アメリカでの巡礼が実現した。巡礼に取り組む人の縁が広がり、平和の輪になることを願っている」と話した。

木彫仏像・荘厳仏具

株式会社 巧芸社

本社 千171-0014 東京都豊島区池袋 2-26-3
電話 (03) 3971-0128 (代)

京都店 〒606-8346 京都市左京区東門前 520-8
電話 (075) 761-0398

きょうの紙面から

- ▶ 全日仏婦理事長に本多端子氏 = 2 面
- ▶ 25年度補正予算1000万円減額 建長寺
派定宗、遠諱積立金見送り = 3 面
- ▶ 清淨華院執事長に長谷川善政氏 = 3 面
- ▶ イスラエル・イラン軍事衝突、自制と対
話訴え 大本が緊急声明 = 4 面
- ▶ 万博に東寺など7カ寺出展 = 5 面
- ▶ 「変わりゆく葬送儀礼その実態」高瀬顯功
氏「コロナ禍での葬儀の実態(1)」 = 5 面
- ▶ 中外図書室 = 6 ~ 7 面

中外日報購読のお申し込みは、フリーダイヤル0120—015—177へ